

**友好都市岩沼市冬の交流事業
冬の尾花沢を満喫**

2月22日から23日にかけて、岩沼市の小学生19人が本市を訪れ冬の尾花沢を体験しました。初日は花笠高原スキー場でソリ遊びをしました。2人乗り・3人乗りにも挑戦しヘトヘトになるまでソリ滑りを楽しみ、夜は鶴子地区の民家6軒に宿泊。翌日はそば打ち体験をして、自分で打ったそばをおいしく食べました。尾花沢ならではの体験を十分に満喫した2日間となりました。



**第3回ドツキ市
徳良湖が賑わう**

2月22日、徳良湖畔で「ドツキ市」が開催され、会場となった自然研修センターは多くの人で賑わいました。今回は、ハンドメイド雑貨、農作物、飲食店など市内外から35店舗が集まり、訪れた方々は、お店の人と会話しながら買い物を楽しんでいました。また、雑貨づくりを体験するワークショップも行われ、参加者は真剣な表情で思い思いの作品を仕上げました。



**第2回尾花沢市の未来を考える
ワークショップ**

2月16日、本市の新たな総合振興計画策定に向けたワークショップが開催されました。今回のテーマは「尾花沢の未来をイメージしてみよう」。各グループで10年後こんなまちになったらいいなというイメージを話し合いました。雪をICEるまち、AIのあるまち、稼げるまち株式会社尾花沢など斬新なキャッチコピーが挙げられ、未来のまちづくりについて活発に意見が交わされました。



尾花沢の
TOPICS

出来事

市の動き・催しなどを紹介するページです。
■尾花沢市役所 ☎22-1111

**冬のおばなざわ体験ツアー
尾花沢の暮らしを体験してみよう**

本市に滞在し様々な体験を行う移住体験ツアーが2月22日から23日にかけて開催されました。ツアーは夏と冬に開催されており、今回は東京都や宮城県などから5人が参加。市内探訪や移住者宅訪問などが行われました。オリエンテーションでは雪囲いや干し大根などの写真を使って秋の尾花沢の一般家庭の生活が紹介され、参加者は本市で暮らすイメージをつかんだようでした。



**仙台市宮城野区福住町との雪国交流
鶴子地区で防災イベント**

2月16日、鶴子小学校で宮城県仙台市福住町と鶴子地区との雪国交流会が行われました。福住町の皆さんは、毎年、除雪ボランティアのために鶴子地区を訪れていますが、今年は内容を変更し「防災OR☆ンピア」が開催されました。参加者は、減災OXクイズや車いす避難リレー等をゲーム形式で体験。実際に体験することで楽しみながら防災の知識を深め、災害への備えを新たにしていきました。



**みんなの俳句大会表彰式
芭蕉来訪30年記念**

3月1日、みんなの俳句大会の表彰式が芭蕉、清風歴史資料館で開催され、市長より入賞者に賞状が手渡されました。芭蕉来訪30年を記念したこの大会には市民や市内勤務者から48句の応募がありました。大会の選考で県現代俳句協会会長の大類つとむ氏は「受賞した句はキャンプやお祭り、卒園式など映像や風景が頭に浮かぶ作品で楽しく読ませていただきました。」と講評を述べられました。



**宮沢小学校新1年生へ防犯ブザー贈呈
地域で見守る防犯の輪**

2月12日、防犯協会宮沢支部の皆さんから宮沢小学校新1年生7人へ防犯ブザーが贈呈されました。防犯ブザーは市内各地区の新1年生に贈呈されており、宮沢地区では新入学児入学説明会に合わせて配布されました。菅野防犯協会宮沢支部長が「危ないことがあったらブザーを鳴らして知らせてください」と説明し、ブザーを手渡すと、園児たちは「ありがとう」と嬉しそうに受け取っていました。

